



平成24年10月23日
内閣府（防災担当）

下地内閣府特命担当大臣（防災）の国土地理院、防災科学技術研究所、
気象研究所への現地視察報告

1 概要

下地内閣府特命担当大臣（防災）は、国土地理院、防災科学技術研究所、気象研究所への現地調査を実施しました。

2 調査日

平成24年10月19日（金）

3 視察先

国土地理院、防災科学技術研究所、気象研究所

4 視察の概要

下地内閣府特命担当大臣は、茨城県つくば市に所在する国土地理院、防災科学技術研究所及び気象研究所を視察し、最新の気象観測設備等を見学するとともに、地震等に関する研究・技術開発の現在の取組状況等について、関係者から説明を受けました。

現地視察の行程

● 10月19日（金）

日 時	経 路	調 査 概 要 等
14：30頃	国土地理院着	地図の作成現場や電子基準点を使用した測位システム、地理空間情報や電子国土基本図の提供などについて視察
16：00頃	防災科学技術研究所着	ゲリラ豪雨対策として開発されたMPレーダを始めとする最新の気象観測機器や地震・火山観測システムについて視察
17：20頃	気象研究所着	地震や竜巻などのメカニズムの研究や気象観測技術の研究、開発などの取組について視察

下地内閣府特命担当大臣現地視察写真

●平成24年10月19日（金） 於：茨城県つくば市内



←国土地理院で、VLBI観測局を見学し、説明を受ける下地大臣
(国土地理院内)



防災科学技術研究所で、ゲリラ豪雨対策として開発されたMPレーダの説明を受ける下地大臣
(防災科学技術研究所内) →



↑気象研究所で、地震や竜巻などのメカニズムの研究や気象観測技術の研究、開発などの取組について説明を受ける下地大臣
(気象研究所内)